

山梨県



「リニア見学センター新館建設工事」

山梨県立リニア見学センターは、山梨リニア実験線の走行試験開始に合わせて平成9年に開館しましたが、実験線の延長や新型車両の導入、長大編成での走行試験が行われるなど、今後、来館者の大幅な増加が見込まれることから、施設・展示物を増強した新館の建設を行ってまいりました。

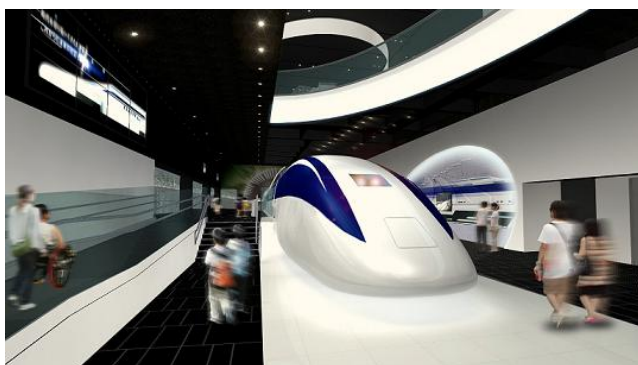


【外観】

リニア実験線の走行軌道は、殆どがトンネルを通り、開通したあとでも走行中の車両を見ることは難しいと言われています。しかし、新館では高速で走行するリニア車両を目視できることはもちろん、2階屋外見学テラスからは、すぐ目の前を走る車両の音を聞き、その風（風圧）を感じることができます。

外観は、リニアの先進性・ハイテク性をイメージさせる建築素材を使用した印象的なシルエットの中に山梨の山並と風を表現し、走行車両を間近で見るときの配置計画や、各階毎に違った視点で走行試験を見学できるよう断面計画を行いました。

その他、館内では、リニア車両の実物展示をはじめ「リニアの技術・開発」「リニアの技術・原理体験」「リニアが変える未来」の3つのテーマに分けた展示を行っており、ストーリーに沿ったフロア構成、平面計画を行いました。また、様々な来館者を考慮したユニバーサルデザイン計画を行い、身障者やお年寄り、幼児等にも親切な施設としています。（開館予定：平成26年4月24日）



【内観 実物展示 1F】



【内観 ミニリニア乗車 2F】

【所在地】	山梨県都留市小形山字上久保 2381 他
【敷地面積】	6,061.24 m ²
【建築面積】	1,711.47 m ² （新館・渡り廊下：1,056.77 m ² 、既存：654.70 m ² ）
【延べ面積】	3,185.34 m ² （新館：2,098.51 m ² 、渡り廊下 221.3 m ² 、既存：865.53 m ² ）
【構造・階数】	S造・地上3階
【工期】	平成25年6月～平成26年3月（県土整備部営繕課）